



ウサギ年の決意

皆様、新年明けましておめでとうございます。まだまだ感染症対策について油断できない、年末年始となり、お家でご家族とゆっくりお過ごしになったご家庭が多かったのではないのでしょうか。新年がスタートするということは、いよいよ本校も「しめくくりの3学期」を迎えます。本年も、引き続き、本校の様々な教育活動の推進に対しまして、格別のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、本日のリモートによる始業式では、全校生徒に向けて次のような「ウサギ」の話をしました。

皆さん、今年の干支は何か知っていますよね。そうです。「卯（ウサギ）」です。ウサギといえば、どんなお話を思い浮かべますか。いろいろなお話がある中、「ウサギとカメ」のお話は特に有名ですよね。このお話はいろいろなことを私たちに教えてくれます。

スタートダッシュのあと、ゴール直前で余裕を見せ、そのまま居眠りをして、気付いたら勝負に負けてしまった「ウサギ」。自分のペースを大切にしてい、居眠りしているウサギに構わず、ただゴールを目指して、コツコツと歩みを進め、逆転勝利した「カメ」。まさに「油断大敵」「目標に向かって集中力を高めながら、地道に努力することの大切さ」等を教えてくれます。

皆さんは今の自分は「ウサギ」「カメ」どちらに近いと考えていますか。つつい油断しがちな「ウサギ」タイプの人、マイペースでコツコツすることが得意な「カメ」タイプの人、様々だと思います。しかし、人間は「楽をしたい。楽をしよう。」とツいつい思いがちなもので、多くの人が「ウサギ」タイプのところがあるのではないのでしょうか。私もやはり「ウサギ」タイプのところがあり、なかなか「カメ」タイプになれない自分であるように感じています。

そこで、ウサギ年を迎え、今年は皆さんに「最強のウサギ」を是非目指してほしいと思っています。人間誰しも、つつい油断しがちで気が緩んでしまうところがあります。しかし、同じ行動でも、自分で自らの目標を設定したり、自らを追い込む負荷をかけたりすると、「自分との勝負」に転換することができます。そうなんです。考え方一つで、行動する力を飛躍的に大きく伸ばすことができるのです。是非、今年一年の自らの目標を明確に設定し、その達成に向けて、他人との勝負ではなく、自分自身との勝負に徹する一年にしましょう。そうすれば、きっとウサギのように大きく「飛躍できる」「成長できる」一年になると思います。

「大人」の私たちでさえ、つつい「自分に優しく、人に厳しく」になってしまいがちです。いいわけをしたり、人のせいにしたり、油断したり、サボったり、……。挙げればキリがありませんが、人はどうも「楽をしよう。楽をしよう。」とってしまう生き物のようです。当然「人に優しく、自分に厳しく」することが理想であることは、誰でも認めるところですが、実際の行動は逆になってしまうようです。

私自身も「ウサギ年の決意」として、「自分との勝負」「自分に厳しく」をしっかりと意識しながら、職務を遂行して参る決意です。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

(校長 岩永 崇志)



生徒会役員選挙

12月6日（火）、生徒会役員選挙を行いました。各立候補者は、自分が理想とする華西中学校のあり方をしっかりと描き、全校生徒に向けて心のこもったプレゼンテーションを行いました。その後、投票に移りましたが、厳粛な雰囲気の中、どの生徒も真剣な面持ちで投票箱に一票を投じていました。新生徒会役員の今後の活躍が楽しみです。



今後の主な学校行事予定

月	日	曜	行 事
1月	10日	火	始業式 あいさつ運動
	12日	木	移動図書館 専門委員会
	13日	金	全校集会
	18日	水	寺子屋
	19日	木	2年習熟度診断テスト
	20日	金	新入生学校見学会
	27日	金	専門委員会
	31日	火	全校集会
2月	1日	水	あいさつ運動 寺子屋
	3日	金	移動図書館
	4日	土	授業日 立志式（2年）
	6日	月	振替休日
	7日	火	公立推薦入学試験
	10日	金	働く人に学ぶ会（1年）
	13日	月	日本の伝統文化茶道の授業（3年）
	14日	火	1、2年学年末テスト範囲発表
	15日	水	寺子屋
	17日	木	第4回学校運営協議会
	21日	火	1、2年学年末テスト・3年習熟度診断テスト（～22日）
	28日	火	専門委員会

～ふれあい夢通信 第68号（2022冬号）のお知らせ～

12月1日より、「ふれあい夢通信」ホームページに「第68号（2022冬号）」を掲載しました。県教育・イベント情報など、本県教育に関する様々な情報が得られますので御一読下さい。

○「ふれあい夢通信」ホームページアドレス

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/26130.html>

